

農産物の放射性物質測定を開始します

市は、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能問題に対応し、市民の皆さんの不安解消と農産物の風評被害防止のため、市内で生産された農産物の放射性物質濃度測定を行います。測定を希望する人は事前に予約が必要です。測定は無料です。詳しくはお問い合わせください。

測定は、国が示す「食品中の放射性セシウムスクリーニング法（※）」に基づいたもので、測定器はNaI（TI）シンチレーションスペクトロメータを用いて行います。

※放射性セシウム濃度が暫定基準値よりも確実に低い検体を判別するための検査方法

■測定日時・受付場所

日程	受付場所・時間
12月17日(国)	市役所1階ロビー 午前9時から午後4時まで
12月18日(国)	
12月24日(国)	
12月25日(国)	
平成24年1月7日(国)	
1月8日(国)	
1月14日(国)	
1月15日(国)	
1月21日(国)	
1月22日(国)	

※受付時に申込書への記入が必要

■測定品目 市内で生産され、①販売を目的とした農産物②家庭菜園や自宅庭内で収穫した野菜や果樹など ※店舗で購入した食材は対象外

■予約方法 測定希望日の直前の金曜日までに、本庁農政課農産係に電話で予約

※受付開始は12月13日(国)から

■測定について ①測定は1人につき1日1検体②検体は事前に可食部1kgを細かくしておく③1検体当たりの測定時間は約30分④次の予約は、申し込んだ測定が終了してから受け付け

■測定結果の公表 検査結果は、図面化して市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・予約先 本庁農政課農産係（内線365）



NaI（TI）シンチレーションスペクトロメータ

水道のメーターボックス周辺の除雪と凍結防止対策をお願いします

積雪や凍結などによって検針ができない場合は、過去の使用水量を参考に、水道料金を算定することになります。冬期間はメーターボックスの上や周辺の除雪にご協力ください。また、アパートの通路や階段の下、一般住宅の玄関先、駐車場などにある水道メーターは凍りやすいので、乾いた布や発泡スチロールなどの入ったポリ袋をメーターボックスに入れるなど保温してください。

【水道の凍結を防止】

気温が氷点下になると、水道が凍結し破裂することがあります。真冬が続いたり、旅行や出張などで長期間留守にするときは、水抜きをして水道の凍結を防ぎましょう。不完全な水抜きの場合、漏水して高額な水道料金を負担することになります。しっかりと水抜きしてください。

■水抜きの方法 ①水抜き栓を右に止まるまで回して閉める②蛇口を全開にして水を抜く③水を出すときは、蛇口を閉じて水抜き栓を左に止まるまで回す

■解冻方法 蛇口の場合は、タオルをかぶせて繰り返しゆっくりと湯をかける。立上り管の場合は、お湯を管に直接何度もかける。

【修理は指定工事事業者で】

無許可の業者に水道工事を依頼したために、トラブルが発生したケースがあります。凍結や破裂などの修理は、指定工事事業者へ依頼してください。修理費用は、事業者にお問い合わせください。

■問い合わせ 市水道部工務課維持係（☎4905）

財政状況の公表

平成23年9月30日現在の市財政状況を公表します。この公表は、市の財政がどのように運営されているか、市民の皆さんに知っていただくため、年2回行うものです。

財政の「今」を公表

22年度決算は、広報おうしゅう10月号でお知らせしました。今回は23年度の予算・市有財産・市債の状況などを公表します。市財政を理解する資料としてご活用ください。なお、詳細は、財政課、各総合支所総務企画課、市ホームページで公表しています。こちらもあわせてご覧ください。

借入金と市有財産の状況

23年9月30日現在の借入金現在高は、一般会計で749億1484万円、特別会計で510億1679万円です。一世帯当たり、市民一人当たり直した値は、図1のとおりです。

※23年9月末現在の人口と世

予算執行状況

帯で計算
借入金は、長期にわたって使用する公共施設などを整備するための財源です。返済を長期間に分割することで、世代間の負担の公平、財政負担の年度間調整を行っています。また、市有財産の状況は、図2のとおりです。

一般会計・特別会計の予算執行状況は表1のとおりです。一般会計では収入済額が支出済額を上回っています。特別会計では収入済額に対し、支出が上回っていますが、一般会計の収入余剰金で賄うことができましたため、一時借入金はありません。

■問い合わせ 本庁財政課財政係（内線322、324）

図1 借入金の負担状況



図2 市有財産の状況



表1 平成23年度予算の執行状況（単位：万円、％）

区分	当初予算	9月30日現在予算額	収入済	収入率	支出済	支出率	市債残高
一般会計①	549億4,560	601億6,477	326億9,299	54.3	212億1,143	35.3	749億1,484
特別会計							
国保							
事業勘定	130億5,217	132億1,589	60億1,219	45.5	49億8,546	37.7	—
直営診療施設事業勘定	10億2,819	10億3,285	2億5,007	24.2	4億7,624	46.1	13億5,705
後期高齢者医療	10億892	10億892	3億3,360	33.1	2億4,048	23.8	—
介護							
事業勘定	90億1,748	91億4,257	34億643	37.3	36億165	39.4	—
介護サービス事業勘定	3億6,245	3億6,346	9,238	25.4	1億6,534	45.5	7億6,416
簡易水道事業	12億7,348	14億6,982	4億2,019	28.6	5億1,432	35.0	83億8,516
下水道事業	31億9,715	38億2,871	3億3,854	8.8	16億2,746	42.5	247億8,437
農業集落排水事業	12億6,710	14億5,361	8,362	5.8	6億7,527	46.5	147億4,086
浄化槽事業	3億9,427	5億2,795	6,672	12.6	2億969	39.7	9億7,676
バス事業	9,290	9,290	1,267	13.6	4,101	44.1	843
米里財産区	1,121	2,213	125	5.7	57	2.3	—
特別会計②	307億532	321億5,881	110億1,766	34.3	125億3,749	39.0	510億1,679
合計（①+②）	856億5,092	923億2,358	437億1,065	47.3	337億4,892	36.6	1259億3,163